

愛媛県がん診療連携協議会 令和4年度第2回がん登録専門部会 議事録

日時：2022年12月7日（水） 14：00～15：25

開催方法：Web会議（使用会議システム：webex）

進行：寺本典弘（四国がんセンター） 議事録：渡辺直美（十全総合病院）

《議題》

●新規部会員の自己紹介

●全国がん登録に関して

【愛媛県がん登録室：白岡】

全国がん登録データ提出状況報告

➢2022年全国がん登録データ提出状況（拠点病院、推進病院）はスライド参照

- ・四国がんセンターのデータは、コロナ前2020年よりコロナ禍2021年は減少し、2022年は少しもどってきたようだ
- ・各施設減ったり増えたりしていると思うが、施設のコロナの状況等と整合性を確認しながら登録件数を確認いただきたい
- ・施設の状況と登録数増減の理由付けがわかればかまわないが、理由がわからなければ何がいけなかったか検討すれば、今後の漏れのない届出にも繋がるだろう
- ・各施設すべてのデータ提出完了

今年度の研修会報告

➢全国がん登録研修会の報告

- ・今年度も集合形式の研修会は開催しなかった
- ・代わりに県HPに研修動画を公開（県担当者、医師、実務者で作成）

→研修項目：がん登録推進法の手引き 三宅（県）

全国がん登録概説 寺本医師

登録項目に関して 白岡

演習①②③ 新居田

- ・アクセス数がのびていない（11/28現在）⇒今後、アピールが必要ではないか
- ・動画の案内時、アンケートをお願いした（以下アンケート結果）

施設の種類：病院95施設_83% 診療所20施設_17%

視聴状況：すべて視聴した19施設_17% 一部を視聴した12施設_10%

今後視聴予定82施設_71%

研修動画を見て：受講しやすかった23施設_20% 見ていない、視聴できない79施設_69%

詳しく知りたい内容（複数選択可）：がん登録項目63件_55%

どのような研修形式が良いか：集合形式以外の形式の要望が多かった

●院内がん登録に関して

活動検討委員会について

【四国がんセンター：百済】

➤ここまでの活動

- 第1回：今年度の各活動についてリーダーより共有
- 第2回：今回より拠点病院実務担当者の代表者も参加
見える化を推進⇒議事録を moodle に公開
- 第3回：グループ活動の継続について・情報交換会の開催を検討
- 第4回：2023年01月17日（火）予定
- 第5回：2023年02月21日（火）予定

➤来年度の活動について

- ・グループ活動の枠組みは継続（活動方法や内容については再編の可能性あり）
- ・情報交換会の開催は検討中⇒受験経験者からの情報も Moodle に蓄積できつつある
Moodle を活用することで情報交換会に変えられないか
発表を担う人員の確保に課題がある
アンケートを実施する予定（近日中にメールリストで依頼）

➤今後の課題

- ・実務者間の交流の場や機会の確保
- ・活動内容が伝わるような、統一した説明や広報
- ・Moodle の活用推進

今年度の企画担当者からの報告

試験対策企画

【四国がんセンター：百済】

➤試験対策企画年間活動内容

- ・Challenge 問題の配信（9/6～26 計4回）
- ・昨年度の情報交換会で使用したスライドの提供
- ・第1回の勉強会は参加者のスケジュールがあわず中止となった
- ・今年度の活動の評価は試験後に行う予定
- ・現在、アンケートを実施し自己評価を行っているところ

➤ここまでの活動で見えてきた課題

- ・連絡手段の確保や見直し⇒メール連絡ではなかなか取りきれず、電話連絡で補う
- ・情報発信
⇒活動内容が参加者に情報がうまく伝わっていなかった
活用してほしかったツールは活動の初めに案内したが、自己学習中に情報発信ができればよかった
- ・参加者にニーズの把握
⇒あらかじめ立てた予定にこだわらず、参加者が求めている内容と活動予定のすり合わせが必要であった
希望の聞き取りが早いと自己学習への高まりが無い状況で伺ってしまうことになり具体的な要望が出ず、遅すぎるとサポートする側の準備がなかなか出来ないことになり調整が難しい

- ・参加者側に立って、活動を促してくれる人の確保
⇒初心者の方が集まるため、自分から発信するのが難しかったと思われる
参加者の立場からきっかけ作りが出来る人をお願いできればアクションが取り易かった
- ・振り返りと評価
⇒現在、アンケート実施中。アンケートの結果で今年度の評価を行い、次年度の活動について検討する

がん登録実務者の育成方法

【済生会今治病院：矢野】

➤開催日：9/15、11/17の2回開催

- ・各施設で日頃行っているがん登録業務について教えあったり、効率に行うためのアイデアを出しあったりして人材育成に必要な事について話合った
- ・参加者から提案されて議題を Google document で共有し、会議までに各自の意見を記載して当日内容の詳細や知りたいことを聞きあった
- ・事前記載に関してはメンバーが自発的に始めてくれたことで、時間内に話をまとめたり知りたいことを詳細に聞くにはいい方法であった
- ・今年度から議事録を作成することになったので、事前記載に加え当日も活動後にも追加の意見や説明があり、より問題がわかりやすくなった
- ・人材育成に関心を持った人たちで意見交換する機会をもつことで、改善点や新たな問題点もわかってきた

➤話し合った内容

- ・全国集計提出時のシステム導入で困ったこと
- ・予後調査方法
- ・中級取得に必要な期間
- ・精度管理に注目し全国集計提出時のチェックリストがあれば、自施設も愛媛県全体でも精度向上に繋がるのではないか

E-Breeze

【松山赤十字病院：田村】

➤第1回 E-Breeze 開催予定 令和4年12月20日（火）11：30～13：00

- ・11：50～13：00なら入室・退室OK
- ・ブレイクタイムを一緒に過ごしませんか・・・⇒ゆるう～い感じで、がん登録について話せばいいかなあ～ラジオを聞く感じで話さなくても愛媛県のがん登録実務者が繋がっていけばいいなあ
- ・12/15（木）までに質問や話したいことを Google フォーム（匿名）に入力ください
⇒事務局よりメールを送信予定
- ・出来ればみなさんに覗いてもらって感想などを頂きたい

データ利活用

【四国がんセンター：大平】

- ・6/17 グループミーティング開催。議事録は Moodle に掲載している。
- ・3年分データ提出時に、自施設の動向やがん登録で気づいた点などのアンケートを実施
- ・施設別冊子作成の進捗はスケジュール通りで進行中。現在は各施設でページの作成している。
- ・みなさんで集まって愛媛県のデータ利活用について検討していく場として次年度も継続

●部会長からの報告

報告会日程のお知らせ

【四国がんセンター：寺本】

- ・役員会報告：2022/08/06 Web（2022.06 専門部会の報告）
- ・幹事会報告：2022/10/13 メールのみ（2022.06 専門部会の報告）
- ・次回専門部会報告会：2023/01/19（木）17:30～19:00 Web
⇒他の専門部会が何を行っているかわかるためにも出来るだけ多くの協議会関係者に見て欲しい
（1000人までは接続可）

愛媛県がん情報データベース計画について

【四国がんセンター：寺本】

- 役員会、報告会では何回か説明を行った
- がん登録専門部会『がん登録で見る愛媛県のがん診療』
 - ・目的：様々な医療関係者の詳細なデータ希望に対応するため
 - ・収集事業型⇒収集事業型&臨床研究型
- 『愛媛県がん情報データベース計画』におけるがん情報の流れの変化
 - ・これまでは、県の事業である冊子・がんサポートサイトえひめに掲載されているデータ以上のものは提供が難しかった⇒これからは、皆が利用しやすくなる・データ活用の範囲が増える・研究利用に対応
 - ・愛媛県院内がん登録集計
愛媛県院内がん登録生存率集計
東班Q I データ⇒来年より推進病院1施設参加
院長の承認のもと国がんに送る⇒愛媛県協議会に（県内15施設より院長の承認）
 - 上記3つのデータが『愛媛県がん情報データベース』になる
 - ・役員会承認・IRB承認
 - ・協議会参加施設データ移管承諾書収集完了⇒県内15施設承諾書済
 - ・東班データ移管 2022年中か来月初め
 - ・ホームページ作成、申請受付開始 2023年予定
 - ・何に使用できるか：セカンドオピニオンの実施件数が調べられる
子宮がん、卵巣がんのちょっと詳しいデータ
前立腺癌の情報提供 など
 - ・冊子のデータに対する個人情報問題もなくなる
- 愛媛県がん情報データベース委員会 同意未確認
 - 寺本典弘 委員長・四国がんセンター・病理医
 - 山下夏美 四国がんセンター・統計家
 - 大平由津子 四国がんセンター・腫瘍登録士
 - 白岡佳樹 四国がんセンター・愛媛県がん登録室
 - 松元隆 愛媛大学医学部附属病院・産婦人科医
 - 矢野清久 済生会今治病院・医療情報課
 - 矢野琢也 住友別子病院・薬剤師
- 南予で誰か欲しい⇒市立宇和島病院の松影先生に誰か居ないかお願いできないか？
検査技師とか放射線技師がいれば
- 新居田あおい 事務局

コロナ速報版がん登録でみる愛媛県のがん診療について 【四国がんセンター：寺本】

- ・『コロナ速報版・がん登録でみる愛媛県のがん診療 2021年診断』→10月27日（木）Web
⇒アクセス数21（協議会内のみで公開）
- ・『コロナ速報版・がん登録でみる愛媛県のがん診療 2021年診断』から見えたコロナ禍のがん診療の問題点→11月30日（水）公開
- ・速報版データ→12月7日（水）公開
- ・『Trends in patients' willingness for cancer care and the number of registered cancer cases in Ehime Prefecture during the COVID-19 pandemic』
→12月01日（木）medrxiv公開、peer review journalへ投稿
- ・明日 Press release 予定

PDCA 部会アンケート結果の説明について 【四国がんセンター：寺本】

- ・がん登録専門部会についてのアンケート⇒次の報告会で報告（直前にWebに）
- ・残念ながら既に公開した以上の解析が進められていない

がんサポートサイト愛媛

- ・がん登録専門部会と相談支援部会が合同でワーキングで行っている
- ・データの更新済
- ・HPのappearanceの改善
- ・住民の意見をいれたい⇒近々、ミーティング予定

専門部会を情報を受けとるだけの会にしないために

- ・時間があればFree discussionをいれる

●その他

- 愛媛県がん情報データベース計画について、PDCA部会等では説明しているががん登録専門部会では説明していない⇒動画をあげる（1/3Youtube公開、がん登録メーリングリストにて案内済）（四がん：寺本）
- コロナ速報に関して、近いうちに愛媛新聞に掲載される予定（四がん：寺本）
- 第10回記念大会がん登録実務者のための5大がん登録講座 2022（四がん：百濟）
令和5年1月21日（土）10時～15時予定
 - ・内容に少し変更あり
 - ・参加募集はメーリングリストでフォームを送信（事前申し込み）
- 予後付きデータの情報提供はどうなっているか（愛大：松下）
→変わりなし（以下の問題があるため）（四がん：白岡）
 - ・提供したデータは数年後（現段階では5年）には削除するというルール
⇒Hos-canには一部削除の機能がない
 - ・カルテ記載はしてはいけない
 - ・院内がん登録の5年生存率以外に使えない
 - ・国がんへの3、5年の予後付きデータの提出が決まっていない
- 国がんでも全国がんから出された予後付きデータを Hos-can へ自動的に取り込むシステム構築も考えているようである（四がん：白岡）

➤法 21 条の研究利用の申請は可能か（愛大：松下）

→できるが、連結データとして一般の臨床医が望むようなデータをもらうのはハードルが高いと思われる

（四がん：白岡）

➤全国がん登録のデータ提出でのミス等があれば教えてほしい（済生会今治：矢野）

→全体を通して特徴的なことはあまりない（四がん：白岡）

担当者が代わった施設のデータは精度が不安定になりやすい

安定した質の高いデータを出していくことが大事である

次回議事録担当 済生会西条病院